



## 地域の CO<sub>2</sub> 削減へ 鉄道会社との連携強化

# 全国初の J-クレジット創出プロジェクト始動

豊中市と鉄道事業者など公共交通事業者 3 社で構成する「地域脱炭素推進コンソーシアム 関西まち We'll」（以下「関西まちウェル※1」という。）は、地域脱炭素の実現に向けた取り組みを加速させるため、連携協定を締結します。本協定のもと、再生可能エネルギーの導入促進と、公共交通の利用促進に連携して取り組みます。

具体的な取り組みとして、令和 7 年 9 月から J-クレジット制度を活用した新たなプロジェクト「関西エネワ」の開始を予定しています。本プロジェクトは、太陽光発電設備を保有する市民や事業者に参加いただき、太陽光発電を利用することで削減できた温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)を、J-クレジットとして創出するものです。創出した J-クレジットは、公共交通や自治体の CO<sub>2</sub> 排出量のオフセットに充て、両者の脱炭素施策に役立てます。なお、鉄道会社が J-クレジットのプログラム型プロジェクトを実施するのは、全国初となります。

※1：関西まちウェルは、鉄道 3 社で結成した地域脱炭素推進コンソーシアムです。令和 7 年 5 月 23 日現在、阪急電鉄株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社などが加入しています。

（参考）関西まちウェルホームページ URL：<https://kansai-machiwell.jp/>

### 協定の概要

- 協定内容
- （１）地域における再生可能エネルギーの導入促進に関する連携
  - （２）地域の脱炭素推進を目的とした公共交通の利用促進に関する連携
  - （３）その他地域の脱炭素化に資する取り組みへの連携

※令和 7 年 7 月 30 日（水）に NATS（西宮市・尼崎市・豊中市・吹田市）合同で協定締結式を開催する予定です。詳細は改めてご案内させていただきます。

#### 【報道機関からの問い合わせ先】

環境部 ゼロカーボンシティ推進課

担当：三浦、石原

TEL:06-6858-2128 E-mail: [chikyu@city.toyonaka.osaka.jp](mailto:chikyu@city.toyonaka.osaka.jp)